作成日： 2025 年 5 月 14 日

「健康ビッグデータ構築事業」参加者の方へ

産業医科大学では、以下の研究を実施しております。

この研究は、レセプト・特定健診データなどの医療健康データに，健診データ・労務情報・プレゼンティーズム情報などの企業データを連結した新たなデータベースを構築し，企業や健康保険組合が健康施策を立案するために必要な分析を行う研究です。

このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（西暦2022年3月23日制定西暦 2023 年 6 月 30日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。但し、既に匿名化した後に同意撤回の申し出があった際には、個人を特定することができないため、データからの削除はできないことをご了承ください。

１．研究課題名　　産業保健情報のデータベース開発に関する研究

２．研究期間　　2021 年 4 月 1 日　～　2028 年 3 月 31 日

３．研究機関　　産業医科大学　産業保健データサイエンスセンター

４．研究責任者　　産業保健データサイエンスセンター 助教　藤本　賢治

５．研究の目的と意義

団塊ジュニア世代が高齢者となる 2040 年にむけて、高齢者支援の担い手となる企業の雇用拡大のために、女性の社会進出、外国人の雇用、定年の延長など、様々な環境整備が必要となります。雇用の安定のためには、労働者の働く意欲やパフォーマンスの向上が重要であります。また、高齢化に伴い疾病構造が大きく変化しており、労働者が抱える健康課題は複雑になってきています。これらの多様で複雑な課題解決に向けた取り組みとして、医療健康情報基盤を構築し、本大学の卒業生を含めた 9 万人以上の産業保健職や健康管理組合に提供することで、各企業における個別の産業保健活動とともに国全体の産業保健行政のさらなる発展に寄与することができると考えています。

６．研究の方法

対象者の情報は、健康保険組合から医療レセプトデータ及び特定健診データ、企業から労務データ及び一般健診データの、匿名化処理を行ったデータを収集し、データベースを構築しています。

７．個人情報の取り扱い

本研究では研究者が個人情報を取得することはありません。

８．問い合わせ先

産業医科大学産業保健データサイエンスセンター
助教　藤本　賢治（093-691-7164）

９．その他

本研究に参加することによる直接的な利益および経済的負担はありません。